【特集2】

／整形外科の病院に!?／

西能病院 専門外来 糖尿病内科

SAINOU × TOMIDAI

患者とその予備軍を合わせると実に2千万人を超えると言われ、現代の国民病とされる糖尿病。西能病院では、本年4月に糖尿病内科を新設し、富山大学附属病院と連携して糖尿病対策に取り組んでいます。今回は、富山大学からの派遣医師、糖尿病内科外来の角朝信医師・西村歩医師に糖尿病のアレコレを教えていただきました。



糖尿病専門医

角（かど） 朝信（とものぶ） 医師

所属：富山大学医学部
診察：月曜日 午前 8:30〜11:30

KADO TOMONOBU

家族の糖尿病がきっかけで専門医を取得しました。糖尿病治療では、患者さんの生活全般の話を十分に聞き、薬や治療方針を決めていきます。糖尿病が進行するにつれて、治療法の選択肢が少なくなります。50歳以上の方は、健康診断をぜひ受けてくださいね！

趣味は港での海釣りです。マイブームは仕事の合間に飲むコーヒー♫

Q. 糖尿病ってどんな病気？

インスリンの作用が十分でないため、血液中を流れるブドウ糖（血糖）が慢性的に高くなる病気。初期には自覚症状がほとんどないため、定期的に健康診断を受けることが大切です。

生活習慣を見直そう！

喉の渇き、頻尿、手足のしびれ、疲労感などの症状がある方は要注意です。糖尿病患者が増えている原因のひとつとして、食生活の欧米化も考えられます。過度な飲酒や喫煙を避け、適度な運動、ストレス解消で糖尿病予防を。



食事からとったブドウ糖は、血液を通して全身に運ばれ、同じく血液中に流れているインスリンの助けを借りて、生命を維持するためのエネルギー源となります。

ブドウ糖とは
ごはんやパンなどの炭水化物やイモ類、お菓子などの糖分に含まれています。





インスリンの働き
血液中のブドウ糖を筋肉や肝臓などへ取り込み、血糖を下げる働きを持っています。

インスリンが上手に働かないと、血糖が適正値を超えて高い状態が続きます。これが、糖尿病です。

参照：公益社団法人日本糖尿病協会 HP



糖尿病専門医

西村（にしむら） 歩（あゆみ） 医師

所属：富山大学医学部
診察：金曜日 午前 8:30〜11:30

NISHIMURA AYUMI

深刻な病気になる前に介入できる予防医学に魅力を感じ、専門医になりました。糖尿病は症状が出にくいため、治療を中断してしまう患者さんも多いですが、放っておくと合併症や認知症のリスクが高まります。未来の自分と家族が楽しく過ごすために、根気よく治療を続けましょう！

ミステリー小説を読んだり海外ドラマを見るのが好きです♪

Q. 糖尿病になるとどうなるの？

血糖値が高い状態が続くと、血管をはじめとする臓器に障害が起こり、さまざまな合併症を発症します。

「しめじ」に気をつけて！三大合併症

し 神経の障害
手足の血行が悪くなり、しびれや感覚のにぶりなどが生じます。

め 目の障害
眼の網膜にある血管がむしばまれ、視力の低下や悪化すると失明状態にいたります。

じ 腎臓の障害
老廃物を尿として排泄する腎臓の機能が失われ、透析治療を要することも。

生命に危険が及ぶ可能性も…

三大合併症以外にも、認知症やガン、骨粗鬆症になるリスクが高くなります。生活の質を落とすだけでなく、生命に危険が及ぶ可能性もある恐ろしい病気なんです。



Q. 糖尿病の予防方法を教えてください！

糖尿病予防の基本は、バランスのとれた食生活と適度な運動です。

おすすめしたい食事の取り方
- **ゆっくりと食べること**
- **野菜を最初に食べること**

血糖の急激な上がり下がりを防ぐため、炭水化物よりも血糖の上がりにくい野菜を先に食べることをおすすめします。



こたし7月に医療連携協定を結びました！

西能病院 病院長
増田 明 医師

富山大学附属病院 病院長
齋藤 滋 医師

整形外科専門病院に糖尿病内科があるメリットは？

サルコペニア※やロコモティブシンドローム（▶P2・特集1を参照）により筋肉量が減少すると、筋肉内のブドウ糖貯蔵量も減少するため、糖分は血液中に留まり血糖値が上昇します。また、高血糖状態では傷が治りにくい、感染症にかかりやすいなど、手術への影響も少なくありません。骨粗鬆症や手根管症候群などとも関連性が高いため、糖尿病・整形外科疾患、双方の治療が大事になります。また糖尿病専門医がいることで、入院中の糖尿病患者さんにも安心できめ細かな対応が可能になります。

※サルコペニア…加齢や疾患により筋肉量が減少し、身体機能が低下すること



糖尿病の患者さんは手術後、感染症にかかるリスクも高いため、今後はより密な連携をとっていきます。

西能病院 副病院長
信清 正典 医師

充実のサポート体制！

当院には
とやま糖尿病療養指導士（Tym-CDE）
を取得した看護師がいます！

医療・介護等の有資格者、または従事者に与えられる資格で、糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートです。
高度で幅広い専門知識を持ち、患者さんの糖尿病に対するセルフケアを支援します。

Tym-CDE看護師の役割

周術期
- 感染症のリスクを減少させる
- 血糖コントロール、服薬管理

退院時
- 在宅でのケアを想像した療養指導
- かかりつけ医へのスムーズな紹介

西能病院 糖尿病内科
受付時間：午前 8:30〜11:30
担当曜日：月曜日 角 朝信 医師
金曜日 西村 歩 医師